



たじろ

《めざす生徒像》公の場で通用する人になる

- * 自主性：自分がする。挑戦する。行動を起こす。
- * 自律性：自ら考える。適切に判断する。我慢する。
- * 寛容性：褒め合う。いたわり合う。励まし合う。



▶ 発行日：令和5(2023)年5月15日

▶ 文責：校長 西村 茂樹

田代中 HP



自主性のリスペクト!

青空も風も気持ちよい初夏の到来です。去る4月、保護者の皆様には、二者面談や年度初めの提出物などご多用中にご協力くださり、誠に有り難うございました。5/2(火)の授業参観とPTA 総会へのご出席にも、お礼申し上げます。

さて、5類移行まで3年に及んだコロナ禍。生徒密度値の高い本校にとっては、どこよりも苦難の多い年月でありました。そしてやっと今、思い切り大規模校の“強み”を発揮できる時が来たことを、体育大会の練習光景を眺めながら実感しております。職員一同、生徒たちの「自主性」をリスペクトしつつ、その向上心や意欲を精一杯支えていく覚悟です。卒業生が残してくれた“希望”が、実を結んでいく予感がしております。



【5/12, 体育大会練習2日目】



重点課題

交通自転車事故防止!

本校だけで500名近くいる自転車通学者。他校生も通過する朝の大変な混雑状況を、保護者の皆様はご存じでしょうか。昨年度、とにかく多かった自転車事故。加害となったケースも少なくありませんでした。学校では、再三に渡ってルールやマナー遵守の指導をし、臨時集会や安全教室等を実施して参りました。しかし、今年度も「並進」「スピード超」「一時停止違反」などのご指摘を、早速外部からいただいているのが実情です。どうかご家庭でも、朝少し早めに登校させることをはじめ、高い危機感をもってお子様の登下校をご監督くださるようお願いいたします。



意気込み

体育大会の練習開始に先立って5/1(月)、実行委員長・副委員長を務める中村 くん、藤波 さん、佐藤 さんの3人に、大会に向けての意気込みをインタビューしました。

* 思い出に残る“最高の体育大会”にしたいと思います。参観する皆さんや先生方に、去年より更により大会になったと言ってももらえるように!

* 今年、声を出して応援合戦ができるようになりました。参観して下さる皆さんも、盛り上がり感動してもらえるものにしたいです。

* いろいろな制限や制約がなくなりました。一人一人が(スロガンに掲げた)主役になれるよう、役割をしっかりと自覚して果たしていきたいです。



ふれあい道徳 (5/2)

自分ならどうする

道徳の授業の「答え」は? 自分はどう思うか。自分ならどうするか。そんな本音を出し合い、お互いの考えを認め合うこと。大切な価値を学ぶこと!



吹奏楽部スプリングコンサート (4/21 昼)

春色コンサート

学校生活の一コマに音の記憶が加わると、思い出が生き生きと刻まれていくように感じます。今年も、心弾むひとときをどうもありがとうございます。



※R5 体育大会スローガン

小さな挑戦でもいい

誰もが「競技者」「応援者」「運営を支える者」の1人です。自分なりの目標をもって挑戦しよう。そして、成長しよう。



無言清掃の価値

1日わずか10分の活動でも、1週間でちょうど授業1時間分。あなたは、無言清掃にどんな価値を見出していますか。



※県強化拠点校指定・体操部女子(4/23)

3人で挑む

「伝統」は、人の思いの積み重ね。先人の努力の積み重ね。今年も「伝統」を引き継ぎ、大きな目標に立ち向かう。

5・6月の主な行事

《5月後半》

- 10日(水) 体育大会結団式
- 11日(木) 体育大会練習開始
フッ化物洗口
春の全国交通安全運動(～20日)
- 17日(水) 体育大会総練習
- 18日(木) 休日 ※20日(土)の振替
- 19日(金) 体育大会準備
- 20日(土) 体育大会 ※弁当の日(給食なし)
- 21日(日) 県下一斉部活動休養日
- 22日(月) ※弁当の日(給食なし)
- 23日(火) 第1回学校運営協議会
- 24日(水) 自転車点検〔PTA主催〕
3年生学力診断テスト
- 25日(木) フッ化物洗口、耳鼻科検診3年
- 26日(金) 腎臓検診3年・2年
英語検定1次試験(希望者)
- 29日(月) 教育相談(～6/9)、眼科検診
- 教育実習受入(～6/16)
- 31日(水) 生徒集会、校則検討学級討議①



《6月前半》

- 1日(木) フッ化物洗口、SC来校日
- 2日(金) 読み聞かせ1年
3年生進路説明会
- 5日(月) 眼科検診
- 7日(水) 全校集会、校則検討学級討議②
- 8日(木) フッ化物洗口
- 9日(金) 読み聞かせ2年、漢字検定(希望者)
- 11日(日) 教育の日(授業参観、教育講演会)
部活動中止(～14日)
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) いじめ・いのちを考える日
- 14日(水) 前期・中間テスト1日目
- 15日(木) " 2日目
熱中症対策講話



「いじり(いじる)」を問う

5/10(水)
全校集会

◆5月は、友達関係のトラブル(又はその芽)が生じ易い時期。昨年、生活アンケートでいわゆる「いじり」に関する悩みを訴えた人がいました。人の失敗や身体に関すること、勉強や運動ができないことなどを面白おかしく言って笑いを取る「いじり」。お笑い界で広がったと言われていました。昔は、「庭いじり」などの言葉はあっても、こんな使い方はありませんでした。◆このような背景の下、学校でも友達同士の「からかい」を「いじり」と呼び、「からかい」はよくないけど「いじり」なら許される」という風潮が生じていきました。今では、「いじり」は笑いを生み、友達との心の距離が近くなる」と勘違いしている人が多くいます。◆「いじり」は「からかい」と同じです。「おちよくる」と同様です。だから、顔では笑っていても、心が傷付いていることがよくあります。でも、「苦痛だ」とは言いにくい。なぜなら、「笑いでその場の雰囲気をごまかす」とか、「いじられキャラを止めてしまうと友人が離れていく」というような、もっともらしい理由があるからです。本当は辛くて嫌な「いじり」をされても、空気を読んで笑うしかない。苦痛なのに、苦痛だと訴えにくいのであれば、「いじり」は「いじめ」より恐ろしいではありませんか。◆その場のノリや笑いでつながることは、気軽なコミュニケーションの1つです。けれども、「いじり」のような笑いが本当の友人関係を育むかという点、それは違う。一時の関係はできたとしても、長くは続かない。いつか必ずしっぺ返しがある。◆「明るい「いじり」なら大丈夫だ」と言う人がいるけれど、大丈夫な「いじり」なんてない。「よい「いじり」もあるんじゃないか」と言うけれど、誰もが許せるようなよい「いじり」なんて1つもない。◆安心して付き合える本当の友だち関係を作っていくために大切なことは、どんなことなのか。みなさんに考えて欲しい。また、言葉がどれだけの力を持っているかということも、きちんと分かっておく必要がある。仲のよい友達同士だと思っていても、「今の言葉は、大丈夫だったの?」ということも、時々立ち止まって自分に問うてみることも。大切なことです。

※変更することがあります。予め、ご了承ください。

※「城北中だより」を参考にさせていただきました。



令和5年度

学校教育目標

夢に向かって目標をもち、
チャレンジする生徒の育成



田代中 HP